



寒さが一段と増すこの時期、子どもたちは冷たい風にも負けず、元気に所庭で遊んでいます。室内では、相撲大会を力いっぱい取り組む姿も見られました。親子ですてきな「しこ名」を考えていただき、ありがとうございました。

また、1月は雪が少なく、これから積もることを心待ちにしている子どもたちです。雪の日には機会を逃さず、雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりと雪遊びを楽しみたいと思っています。冬ならではの遊びや楽しみを思う存分味わい、今月も元気に過ごせるよう保育をしていきます。

ご家庭でも手洗いうがいをこまめに行い、元気に登所できるようご協力をよろしくお願いいたします。



全所児で「がんばれ〜!!」と応援しました。うさぎ組とりす組の可愛いらしい取り組みも行いました。

保育目標 ~ 冬ならではの遊びを楽しもう

こまやけん玉、カルタ、あやとり、すごろくなどの遊びを引き続き楽しめます。遊びのなかで、物の色、数、量、形などにも興味をもてるようにしていきます。

また、気温が低い日には機会を逃さず、霜や氷など、この時期ならではの自然の美しさを感じ、不思議さを発見しながら遊びたいと思います。

生活目標 ~ 冬の過ごし方を知り、健康に過ごそう

手洗い・うがいを丁寧にすることが感染症予防につながることを知らせ、健康に必要な習慣が身につくよう保育士も一緒に手洗いうがいを行います。そして、年齢に応じて、重ね着をすると温かく過ごせることや、咳エチケットなどの冬を元気に過ごす方法を絵本や紙芝居などの視聴覚教材を使って分かりやすく話します。

2月の行事予定

- 1日(土) みんなのアートフェスティバル (於: 平田本陣記念館 ~2日まで)
- 3日(月) 節分会
- 4日(火) 5歳児4施設交流保育 (於: 平田体育館)
- 6日(木) <ふれあいデー>もちつき会・お礼の会
- 7日(金) 一日保育士 (2歳児以下⑥)
- 11日(火) 建国記念の日 (祝日)
- 12日(水) 巡回相談日 (山田心理相談員来所)
- 13日(木) 保育所開放日
- 14日(金) <わくわくデー>ありがとうの会
- 17日(月) 修了記念写真撮影 10:00~ (5歳児)
- 18日(火) 一日保育士 (2歳児以下⑦)
- 19日(水) 誕生会
- 20日(木) なわとび大会
- 23日(日) 天皇誕生日 (祝日)
- 24日(月) 振替休日
- 26日(水) 保育所開放日
- 28日(金) 布団持ち帰り
- 中旬頃 避難訓練 (予告なし)

<3月の主な行事>

- 6日(木) 5歳児親子お別れ会
 - 9日(日) 保護者会清掃奉仕
 - 25日(火) 令和6年度修了式
 - 29日(土) 31日(月) 希望保育 (当所にて)
- 印の行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。

~ご寄贈ありがとうございました~

キーボード~地域の方
絵本~ひだまり食堂ひらた様

~保育所にわくわくバンドが来たよ~

1月28日にわくわくバンドの皆さんに楽しい演奏を聴かせていただきました。子どもたちもノリノリで、会場全体が笑顔いっぱいコンサートのとなりました。

お知らせ・お願い

○アートフェスティバルについて (1~2日)
5歳児の作品を出品しますので是非ご覧ください。詳しくは送信済みのゆめネットをご確認ください。

○節分会について (3日)
心の中の鬼を追い出せるよう保育所でも元気に新聞紙で作った豆をまきます。クラス毎に制作したお面と升は当日持ち帰ります。

○<ふれあいデー>もちつき会・お礼の会 (6日)
今年度最後のふれあいデーとなる、もちつき会を行います。その後、一年間お世話になったふれあい会員の皆様にささやかなプレゼントを渡しみんな感謝の気持ちを伝えます。

○<わくわくデー>ありがとうの会 (14日)
4・5歳児が一年間お世話になった楽園クラブの皆様と活動を振り返り、ささやかなプレゼントを渡し感謝の気持ちを伝えます。

○修了記念写真撮影について (17日)
ぞう組は、白系上着(トレーナー、ブラウス等)、体操ズボン、白色靴下の服装を用意して頂き、名前を書いた袋に入れて13日(木)までにお持ち出してください。

○集金について (20日)
保護者会費につきましては会計処理の都合上2月に3月分も一緒に集金させていただきます。よろしくお願いいたします。

ほっとルーム~親子で楽しく体を動かして遊びましょう~

先日、所内研修として、職員が今年度受けた研修の報告会を行いました。その中の「IS YOU 養護学校見学会」の報告から、子どもの生活や体づくりのヒントを紹介したいと思います。

幼児期の子どもに大切にしてほしいこと、それは、経験だそうです。子どもにとっての遊びは身体の動き、心理の安定、コミュニケーション能力の獲得につながります。

例えば、体を使った遊びで、フープやトンネルなどをくぐる動きを繰り返し経験することで、生活の場面でも服の着替え動作がスムーズになるそうです。

また、タオルの両端を両手で持ってなわとびのように回してまたぐ遊びは、ズボンをはく動作がスムーズに行えるようになるということです。タオルの端を親子で持ち合い、力いっぱい引っ張り合うこと、手押し車で手の平を床に付け体を支える動作は鉛筆で字を書くときに必要な指の発達にもつながるそうです。

幼児期は楽しい遊びとして様々な動きを経験することで、生活に必要な体の動きが身に付きます。

ご家庭でも、子どもたちが張りきって取り組んでいた「すもう」や「手押し車」「タオルでの遊び」など楽しく遊んでみませんか。

- 職員出張・研修のお知らせ ※印は午後からの研修
- 5日 キャリアアップ研修 (障がい児保育) ~樋野
 - ※フレール館セミナー (乳児のあそびと食育) ~来海 (Web)
 - ※平田高校フォーラム「総合的な探求の時間」成果発表会~森脇
 - 6日 保育保健研修~安食亜希子・多々納